

医師の先生方へ

京都大学男女共同参画推進センター病児保育室の説明と
事前診察へのご理解・ご協力をお願い

京都大学男女共同参画推進センター病児保育室
室長 横山 淳史

京都大学男女共同参画推進センター病児保育室（以下、京大病児保育室）は、京都大学の教職員・学生の子供が病中・病後のため幼稚園・保育園・学校へ登園・登校できない場合、親が研究や仕事を休むことなく、子供の保育ができる環境を提供する施設です。

しかしながら、新型コロナウイルス感染対策のため、2022年4月より**病後児**保育室として開室し、5類感染症に移行したのに伴い、2023年7月1日より、利用条件を一部変更しておりました。この度、2024年11月1日より、病後児保育室から病児保育室として再稼働することになりました。

病児保育室として開室するにあたり、これまでどおり、病中・病後の区別なく保育をしますが、インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症にかかっている子どもや重篤な病気にかかっており全身状態の悪い児は、受け入れ対象としていません。

従いまして、入室前にこのような感染症や重大な病気にかかっていないことを医師の先生方に確かめて頂きたいと存じます。詳細は、保護者が持参する診察医連絡票（別紙）をご参照ください。また、感染症などの病気でなくとも、現在の子供の状態を把握し保育者に伝えるという意味でも、事前診察は重要だと考えています。

京大病児保育室では、事前診察の診察結果について、入室時に提出を義務づけています。つきましては、保護者が持参する連絡票（別紙）への診断結果の記載をお願いいたします。

上述の京大病児保育室と事前診察の意義をご理解頂きました上で、連絡票へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

京都大学男女共同参画推進センター病児保育室
〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 54 外来棟 5 F
TEL (075) 751-3090